

National/Panasonic

Matsushita Research  
Institute Tokyo, Inc.  
3-10-1 Higashimita, Tama-ku,  
Kawasaki, 214 Japan  
DATE: March 10, 1994

FAX

TO: アークテクノロジーリサーチ  
有川 様  
FAX: 075-611-1031  
PHONE: 075-322-1121

FROM: 松下技研(株) 新素材研究所  
馬場 彩子  
FAX: 044-911-1491  
PHONE: 044-911-6351

(これを含めて | 枚)

MESSAGE

ますますご清祥の段お喜び申し上げます。  
有川様の製作されたFuzzy推論プログラムと光演算のハードウェアの結合が完了し、  
光を使った倒立振子の制御に成功することができました。これも有川様の多大な協力のおかげです。厚く御礼申し上げます。

National/Panasonic

Matsushita Research  
Institute Tokyo, Inc.  
3-10-1 Higashimita, Tama-ku,  
Kawasaki, 214 Japan  
DATE: April 21, 1994

TO: アークテクノロジーリサーチ  
有川 様  
FAX: 075-611-1031  
PHONE: 075-322-1121

FROM: 松下技研(株) 新素材研究所  
馬場 彩子  
FAX: 044-911-1491  
PHONE: 044-911-6351

光ファジィモジュールを用いた振り上げ倒立振子の実験ビデオをお送りします。お蔭様で学会での発表も成果を発表することが出来ました。これも有川様の御協力なくては達成できなかったことです。本当に厚く御礼申し上げます。

実験のビデオは見ていただくと分かりますが、画面左上に見える赤い光が各ラベルの推論値に相当します。点滅の様子から光で演算している様子が分かると思います。少しピンボケなのはモジュール自身が複雑かつ数mm程度のおおきさなので光っているLEDを直視できず間接的に像を撮影したためです。御了承ください。

それから、このビデオをもし外部に公開することがございましたら、「光ファジィモジュール」は松下技研で提案、実証したと、一言付け加えていただきましたら幸いです。

有川様にはまたお世話になることもあると思いますので、今後ともよろしくお願い致します。